

人事担当者のためのオンライン学習教材

# 基礎から学ぶ労働時間

“労働時間制度の基礎”を短時間でつかむ  
実務につながる学びを  
オンラインで

監修：神内法律事務所 弁護士  
神内 伸浩

標準  
学習時間

2.5時間

受講期間

3カ月

料金

24,200円(税込)

## 第1章 労働時間制度の全体像

1. 労働時間制度の原則
2. 労働時間制度の例外
3. 管理監督者

## 第2章 柔軟な働き方を支える制度

1. 変形労働時間制
2. フレックスタイム制
3. 事業場外みなし労働時間制
4. 裁量労働制
5. 高度プロフェSSIONAL制度

## 第3章 時間外労働・休日労働

1. 36協定とは
2. 割増賃金
3. ケースで学ぶ時間外労働・休日労働

## 第4章 労働時間に関する保護規定

1. 労働時間の制限
2. 長時間労働者への対応

## 第5章 罰則、企業名公表

1. 罰則
2. 企業に対する制裁

教材

スライド資料

解説動画

復習テスト

最終試験

で構成

最終試験に合格すると修了証が発行できます

### 教材内容一例

#### 休憩の原則

- 1 一斉休憩の原則(労基法34条2項)  
休憩は労働者全員に一斉に与えなければならない



周囲の目を気にして十分に休めなかったり、1人だけ抜けることで生産ラインが停止したりするなど労使双方に不都合が生じる可能性があるため労働者が十分に休息できる環境を保障するために規定

※一斉休憩を認めてしまうと、かえって業務の停滞を招く場合があるため適用除外事業が認められている

#### ケースで学ぶ時間外労働・休日労働

- 7 休日や夜間の緊急呼び出しに割増賃金は必要か？

休日に呼び出しを受けて出社した場合は、出社後の勤務は労働時間となる

その日が法定休日であれば、休日労働になるため135%以上  
法定外休日であってもすでに週40時間を超えている場合は125%以上の割増賃金の支払いが必要

教材の詳細やサンプル動画は  
WEBサイトでご覧いただけます

教科一覧

<https://www.rosei.jp/store/hr/list>



初めて人事部に  
配属されたので、  
人事に関する知識を  
身につけたい

人事に関わるテーマを  
体系的に  
学び直したい

部下に  
人事・労務の基礎を  
身につけさせたい



こんなお悩みありませんか？ **そのニーズにお応えします!!**

「労政時報HRオンラインスタディ」は、  
**人事担当者のための  
オンライン学習教材**です。



長年にわたり人事の専門書・専門誌を発行してきた労務行政が、  
第一線で活躍する弁護士やコンサルタントなどの専門家の監修のもと、  
実務に活かせる知識を体系的に学べるオンライン教材を開発しました。

労政時報HRオンラインスタディ **5つの特長**



視覚的に  
わかりやすい動画で  
丁寧に解説



短時間の動画で  
自分の  
ペースで学習



復習テストで  
振り返り、  
知識を定着



スライド資料に  
書き込んで  
受講後も復習



最終試験に  
合格すると  
修了証を発行

受講まで  
かんたん  
**3ステップ**

**Step 1**

受講者本人が  
「労政時報  
オンラインストア」  
で申し込む

**Step 2**

受講方法の  
ご案内が  
メールで届く

**Step 3**

受講開始日になったら、  
ログインして受講開始  
※受講開始日は申し込み当日の  
指定も可能

※本サービスの利用に必要な通信回線等の費用はお客様のご負担となります。  
※労政時報HRオンラインスタディでは、エスエイティーター株式会社 の学習管理システム「学び〜と」を  
使用しています。受講に必要な動作環境は弊社HPをご確認ください。

WEBサイトでサンプル動画公開中

お問い合わせ

 **株式会社 労務行政**

HRオンラインスタディ事務局  
03-3491-1320

HRオンラインスタディ 検索

<https://www.rosei.jp/store/hr>

